

日本語版
2018年 第123巻
6月・7月

北見工業大学 国際交流センター ニュースレター



ぼんちまつり舞踊パレード



大学祭の「留学生きもの体験」

目次

- 和菓子づくり体験：菓子処大丸
- 留学生「野草観察会」
- 小泉小学校英語活動クラブとの交流
- 北見北斗高校との交流
- 大学祭の国際交流イベント
- ぼんちまつり「舞踊パレード」への参加
- インターナショナル“Cアワー”
- 短期留学生の修了式
- 今後の予定

和菓子づくり体験：菓子処大丸

6月11日(月)



きれいで
おいしい和菓子が
出来ました！

短期留学生向け授業「日本事情」を履修している12名が北見市内の菓子処大丸さんで和菓子作りを体験しました。

中国の留学生マーさんは、「和菓子は美味しい上に美しい。苦いお抹茶と一緒に楽しむことなど、初めて知ることばかりで楽しかった！」と話していました。



自分で作った和菓子をいただきながら
茶道を楽しむ留学生

外国人留学生「野草観察会」

6月22日(金)



毎年恒例の「野草観察会」が山岸喬名誉教授を講師として行われました。6カ国の留学生15名が参加。北見市とこ遺跡の森、常呂資料陳列館、その後はワッカ原生花園にて野草を観察しました。

ジャオさん(中国)は、「初めて見る植物がたくさんあった。色々な歴史も勉強できて楽しかった。」と話していました。



開催にあたり、ご寄付を賜りました「国際ソロプチミスト北見様」に深く感謝いたします。どうもありがとうございました。

小泉小学校KEACでの発表

7月20日(金)

昨年度から、小泉小学校KEAC(英語活動クラブ)で留学生が自国紹介を行っています。7月はタンザニア出身のアレックスさんが、自国料理や音楽などを紹介しました。



児童達は大喜びで一緒に歌って踊っていました。8月はバングラディッシュ出身のゴシュさんが訪問予定です。

♪ タンザニアの歌に合わせて踊る児童 ♪

北見北斗高校との交流

7月18日(水)

「初級日本語3」を履修している留学生が、北斗高校を訪問しました。日本語と英語を交えながら、学内見学や部活動体験をしました。韓国からの留学生ジュンさんは、「韓国での高校生活は朝の7:30から夜の10時までずっと勉強ばかりで本当に大変だった。日本は毎日部活動もあって、高校生活が楽しそう！」と始終羨ましがっていました。



剣道部と弓道部へお邪魔しました！





大学祭2日目、留学生を対象とした着物体験が開催されました。国際交流センターの職員がヘアスタイルを担当し、着付けはプロの美容師さんに依頼しました。



初めて着物を着たコンさんは、「韓国の伝統的衣装とは全く違い、お腹のあたりがきつくて何も食べられなかった。日本人女性はどうやって着物でご飯を食べているのだろう?」と不思議がっていました。

大学祭：留学生の模擬店(モンゴル、韓国、中国)

6月23日(土)、24日(日)

模擬店には台湾、韓国、マレーシア、中国、モンゴルの留学生が自国の料理を作って出店。

国際交流サークルOFICの模擬店也大盛況でした!

◆台湾：タピオカミルクティー、ルーローファン

短期留学生が力を合わせて出店しました。チェンさんは、「大きなチャレンジだった。初日はテントが吹き飛ばされそうな強風に悩まされ、2日目は雨が降ってきて大変だった。でも友達になった日本人達がいかに来てくれたことが本当に嬉しくて感動した。タピオカミルクティーの人气がすごい。売り上げは予想以上で、頑張ってたかった!」と話していました。



◆中国：焼き餃子、水餃子、茶葉卵

模擬店コンテストで1位になった中国チーム。初日は、強風により茶葉卵の鍋がひっくり返って販売できなくなるアクシデントもありました。リーさんは、「本当に色々あったけれど、2日とも売れ行きが良くて完売し、コンテストでも1位になって全ての疲れが吹き飛んだ!」と話していました。

模擬店コンテストで1位の中国チーム



◆韓国：トッポギ、チヂミ

短期留学生のキムさんは「準備は忙しかったが、たくさん売れて、あっという間に完売になり、とても気分が良かった!」と笑顔で話していました。



◆モンゴル：ホーショール(揚げ餃子) グレメル(ドーナツ) シュルログ(串焼き)

毎年、伝統料理の店を出店しています。今年も売り上げを寄付していました。アレンドレグさんは「モンゴルの留学生と皆で一緒に出店したのが何より楽しかった。」と笑顔で話していました。



◆マレーシア：チェンドル、カレーパフ

久しぶりの出店となったマレーシアのお店は、材料を入手するのに苦労したそうです。ジョナサンは、「マレーシアの家族から材料を送ってもらって料理をした。忙しかったけれど、皆で協力して頑張ったことが良い思い出になった。」と達成感に溢れていました。

◆OFIC：はしまき

毎年出店している国際交流サークルOFIC。留学生の友達も多い地球環境工学科の山本さんは、「知り合いの留学生達が2日とも買いに来てくれて、美味しいと言ってくれたことが嬉しかった!」と話していました。

大学祭:留学生の「いけばな」体験

6月23日(土)



最優秀賞に輝いたルーさんと華道作品(右)

大学祭1日目に開催された「生け花教室」に、7名の留学生が参加しました。今年も、華道教室を主宰している西野先生に講義をいただき、華道の哲学に触れながら美しい作品を仕上げました。その後、学長室、図書館などに作品を飾り、大学祭に彩を添えました。参加者投票で最優秀賞のルーさん(中国)は「伝統文化ということで難しかったけど楽しかった！」と入賞を喜んでいました。



西野講師と写真撮影

ぼんちまつり「舞踊パレード」への参加

7月13日(金)



第65回北見ぼんちまつりの初日を飾る「舞踊パレード」へ、今年も多くの留学生が参加しました。浴衣を着ること、草履を履くこと等、日本のお祭りが体験できることを楽しんでいました。

チェンさん(台湾)は、「参加して本当に良かった。いつも静かな北見の街に、実はこんなに大勢の人がいるとは思わなかった！」と驚いていました。



鈴木学長を先頭に、若さ溢れる北見工大のパレード!

インターナショナル“C”アワー:流しそうめん

7月25日(水)



浴衣姿で参加の留学生もいました!



前期最後のCアワーは、毎年恒例の「流しそうめん」でした。お天気にも恵まれ、約80名の皆さんがご参加くださいました。流しそうめんの後は「スイカ割り」で盛り上がりました。チャオさん(中国)は、「流しそうめんを初めて見てびっくりした!とても良いアイデアだと思う。」と言いながら美味しそうに食べていました。

特別聴講生の修了式

7月30日(月)

協定校からの短期留学生修了式を行ないました。今学期で修了するのは4カ国11名の留学生。半年~1年の留学期間を終えて協定校へ戻ります。フィンランドからの留学生チームさんは、「ここでの1年は人生の中で一番すばらしい時間だった。帰りたくない。将来は日本で働きたいと思うようになった。皆さん、絶対にまた会いましょう!」と別れを惜んでいました。



今後の予定

- ◆ドイツ語学研修:アシャッフエンブルク応用科学大学
8月11日~9月1日
- ◆北京文化研修
8月13日~17日

発行所: 北見工業大学国際交流センター
住所: 北見市公園町165番地
電話: (0157) 26-9370
FAX: (0157) 26-9373
E-mail: kenkyu05@desk.kitami-it.ac.jp



北見工業大学